

# エネルギーで暮らしをデザインする



崇城大学

崇城大学情報学部の西嶋仁浩准教授は、「電気自動車のモーター駆動や充電器」「太陽光・風力発電システム」のように環境・エネルギー問題を解決する「エネルギーエレクトロニクス技術」を研究している。例えば自動車のボディに搭載した太陽電池で最大40km走行するための技術や、自動車のバッテリーを家庭やレジャー、災害時の非常用電源へ活用する技術など、暮らしを豊かにする“電源プラットフォーム開発”の研究を進めている。